

ロンドン事務所の活動支援、日本の情報発信事業の御紹介

ロンドン事務所次長 大野 俊秀（愛知県派遣）

ロンドン事務所所長補佐 鹿野 美穂（岐阜県派遣）

ロンドン事務所では、日本の自治体が英国を中心とする所管国において活動を行う際に、事前相談、訪問先とのアポイント取り付けや質問の送付等の連絡調整、通訳のあっせん、地方自治制度等に関するブリーフィング、事務所スペースの貸し出し等、自治体共同の海外拠点として、充実した支援を行うよう努めています。ここでは、当事務所における活動支援と参考情報、日本の情報発信事業としてのJAPAN祭りへの出展について御紹介します。

ロンドン事務所における活動支援

当事務所の活動支援における活動分野では、調査・研修が全体の8割以上を占めています。調査内容は、最も依頼の多い英国では、歴史的建造物や産業遺産の保護・保存と都市再生、都市計画・まちづくり、行財政制度、次に依頼の多いドイツでは、環境政策や都市交通政策に関する調査が多くなっています。調査・視察のアポイントメント取り付けでは、相手方自治体の担当者が多忙で時期が合わない場合もあります。希望の訪問先から断りがあった際には、代替の訪問先を御提案し、テーマに沿った調査ができるようお手伝いさせていただきます。自治体等への訪問が決まりましたら、日本の状況を説明できるように準備しておくことをお勧めします。訪問時に、日本ではどうかと聞かれることが多いからです。

また、当事務所では、各国の地方自治制度や施策の最新情報をHPに掲載しています。英国では、「直接公選首長制を採用している自治体は一部である」、「自治体の種別構成が地域によって異なる（イングランドでは二層制と一層制が混在）」、「自治体職員は民間と同様、私人間の雇用契約に基づ

く」など、日本の地方自治制度との違いがあります。調査等を企画する際には、当事務所の情報を御活用ください。

○英国の地方自治（概要版）2011年改訂版

○ドイツの地方自治（概要版）2011年改訂版
<http://www.jlgc.org.uk/jp/information/book.html>

○マンズリーピック（英国・ドイツ）、英国の分野別情報 <http://www.jlgc.org.uk/jp/uk/>

○所管国の地方自治情報 http://www.jlgc.org.uk/jp/information/other_jichi_top.html

JAPAN祭り2011への出展

ロンドン事務所では、2011年9月18日にテムズ河畔のカウンティ・ホール（旧ロンドン市庁舎）周辺で開催された「JAPAN祭り2011」に、昨年度に引き続き出展し、東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県、宮城県、福島県及び仙台市の復興情報の発信に努めました。

1 JAPAN祭りの概要

JAPAN祭りは、2011年度で3回を迎え、日本文化を紹介するイベントとしては欧州最大とされています。今回から日本クラブ、英国日本人会、ジャパソサエティ、英国日本商工会議所が共同で法人を立ち上げ、準備段階から積極的な広報を行ったことから、前回の5万人を大きく上回る7万人の来場者がありました。当日は天候にも恵まれ、英国人を始め海外からの観光客、在英の日系高等学校の生徒や日本人が来場しました。特設会場では、日本舞踊や華道、剣道、合気道などの日本の文化が紹介され、日本食や日本酒、和菓子などの食品の販売、JETAAや県人会、日本語補習校の保護者グループなど100を超える出展が

あり、大変賑やかで日本国内で開催されている祭りのようでした。



7万人の来場者で賑わったJAPAN祭り

2 東日本大震災の復興情報発信

ロンドン事務所のブースでは、日本語と英語で作成した、3県1市の知事と市長からの直筆サイン入りの共通メッセージを、来場者に説明しながら配布しました。また、それぞれの自治体のポスターやパンフレット、PRグッズを使って、世界文化遺産に登録された平泉や戦国の武将伊達政宗、鶴ヶ城、夏の夜を飾る七夕祭りなどを紹介し、観光客の誘客促進に努めました。来場者からは、東北地方への交通手段、東京から東北までの所要時間などの質問がありました。東北への旅行を予定している英国人が情報収集のためにブースを訪れたこともありました。

来場者の思いを被災地の方々に届けるために、Tシャツを用意してサポート・メッセージを書いていただきました。多くの来場者からの励ましや温かい支援のメッセージで、LサイズのTシャツの前後があっという間に埋まり、最後は肩の部分にまで書くほどでした。このTシャツは、3県1市に送付させていただきました。

また、当事務所のブースに、日本通としても知られるジェレミー・ハント英国文化・オリンピック・メディア・スポーツ大臣（注）が訪問され、所長が今回の出展の趣旨を中心に説明しました。文化等を所管する大臣に直接、被災地の状況をお話する機会が持てたことは、当事務所としても大きな成果でした。

（注）ジェレミー・ハント大臣は、2011年8月28日から9月3日まで外務省の招へいプログラムによって来日し、期間中、仙台を訪問し、被災地の復興状況を視察されました。

京日本大震災被災地からのメッセージ

今年3月11日の東日本大震災に際しましては、イギリス在住の日本人の皆さんはもとより、イギリスにお住まいの様々な国籍の方々から、多くの温かい励ましの言葉と様々な支援を賜り、誠にありがとうございます。

震災から半年が経ち、もとより地域ごとに差はありますが、各地方自治体や、企業に向けた取り組みを、佳境とともに、音楽に定めていること等「ジャパン祭り2011」にご来場の皆様方にご紹介させていただきます。

今後のさらなる復興の状況につきましては、ホームページ等での情報発信にも努めますので、また、ご覧いただければ幸いです。

ご盛情と、皆様方の御支援をお励みしますとともに、是非我々の地域においてください。
心からお礼申し上げます。

2011年9月18日

岩手県知事

遠藤 拓也

宮城県知事

村井 嘉浩

福島県知事

佐藤 雄平

仙台市長

奥山 恵美子

ブースで配布した3県1市の知事と市長からのメッセージ（日本語版）



来場者からの温かいメッセージで埋まったTシャツ

ロンドン事務所に御相談を

当事務所は、限られた体制で事務所運営を行っているため、すべての依頼にお応えすることが難しい場合もございますが、自治体にとって身近な拠点として、できる限り柔軟に対応するよう努力していきたいと考えておりますので、ロンドン事務所を御活用ください。また、JAPAN祭りについては、2012年度も引き続き出展する予定です。日本各地の観光魅力を紹介することで、地道に日本ファンを増やし、訪日観光客の増加や交流のきっかけづくりを進めていきたいと考えています。